

放課後等デイサービス評価表

○職員数:5人 ○回答数:5件 ○実施日時:平成31年1月下旬~2月下旬

事業所名:よつば・あえる

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標・工夫している点
環 境 ・ 体 制 整 備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	4			児童様一人当たりの活動スペースは、国の定める基準の約2倍の面積でございます。利用人数が多い場合には子ども同士の距離感を配慮していくと共に、机の位置を考慮しながらスペースを確保させていただきます。
	2	職員の配置数は適切であるか	4			国の基準よりも2名多く指導員を配置しております。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか		2	3	入口から児童様の活動スペースと事務室・相談室の間に6センチ程の段差が存在するため、黄色のテープを目印に段差に注意するよう声掛けを促しております。トイレ内にも手すり等の設置はありませんが、立位での更衣に不安のある児童様には、職員の腕につかまってもらったり、トイレ内の壁を支えてもらう工夫をしております。また、視覚優位や聴覚優位の児童様の特性を考慮しながら、視覚的構造化プログラム等を活用してしております。
業 務 改 善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	4	1		契約児童様に対する課題の把握や、職員間での統一事項を事業所内で検討した上で、個別支援計画のニーズに対する取り組みの強化を図っております。
	5	保護者等向け評価表を活用する等により、アンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	5			平成30年12月下旬に、保護者様に対してアンケート調査を実施いたしました。いただいたご意見を、業務改善に繋げていきます。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	4	1		平成29年度に自己評価表の結果を、おたよりやホームページで掲載させて頂きました。平成30年度の自己評価結果は、平成31年3月までに弊社のホームページで公開いたします。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	1	3	1	第三者評価は行っておりませんが、保護者様へ向けたアンケート結果を基に、業務改善に繋げていきます。

放課後等デイサービス評価表

○職員数:5人 ○回答数:5件 ○実施日時:平成31年1月下旬～2月下旬

事業所名:よつば・ええる

チェック項目		はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標・工夫している点
8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	5			<ul style="list-style-type: none"> ・週1回、全職員を対象とした会議、専門知識の向上を高めるための研修を実施しております。 ・週1回、施設長を対象とした、マネジメント力、チームワークの向上等を高めるための研修を実施しております。 ・週1回、男性職員を対象としたマネジメント力、チームワークの向上等を高めるための研修を実施しております。 ・外部研修(静岡県主催、児童発達支援センター様等)への職員の参加を行っております。
9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	5			放課後等デイサービス計画の作成にあたり、指導員の意見を交えながら課題の設定を行っております。また、モニタリングや個別支援計画の際に保護者様への意見やご要望等を聞きながら、個別支援計画に反映させて頂いております。
10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	5			<p>アセスメントツールとして、S-M社会能力検査や、保護者様からご提供頂いた検査結果(WISC等)を使用しています。</p> <p>また、30年度の改善事項として、S-M社会能力検査の評価シートを改良し、一部の保護者様に対して改良した評価シートを用い、結果についてご説明させて頂いております。</p> <p>【平成30年度改善事項】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・S-M社会能力検査の評価シートを改良致しました。
11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	5			プログラム担当(リーダー、サブ、補佐)を決め、月の立案を行っております。その中で、全職員と情報共有し、事前の準備やその日の進行の仕方等を検討しながら実施しております。
12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	5			<p>活動プログラムが固定されないよう、月に一度新しいプログラムの導入を図ると共に、児童様の要望等も聞きながらプログラムの充実化を図っております。</p> <p>【平成30年度改善事項】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・メインの活動とは別にサブ活動(低学年:体力やメリハリ作り、高学年:就労をイメージした作業)の導入
13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	4	1		S-M社会生活能力検査の下位領域である【①身辺自立】【②移動】【③作業】【④コミュニケーション】【⑤集団参加】【⑥自己統制】を高める目的が設定されています。また、学校休業日は、サブ活動や外出、体験等のプログラムも取り入れております。

適切な支援の提供

放課後等デイサービス評価表

○職員数:5人 ○回答数:5件 ○実施日時:平成31年1月下旬～2月下旬

事業所名:よつば・あえる

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標・工夫している点
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	5			集団活動に重きを置いてサービスを提供させておりますが、必要に応じて個別プログラムも提供させて頂いております。
適切な支援の提供	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	5			朝礼でのプログラムの打ち合わせの際には、当日のプログラム担当者が中心となり、進行のやり方や役割分担等について確認を行っております。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	5			児童発達支援管理責任者が進行役となり、当日の児童様や職員間での様子等を報告・フィードバックを行っております。また、報告して終わりではなくコミュニケーションの場としても取り組んでおります。
適切な支援の提供	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	3	2		下校時間・入退室の日誌に加え、児童の個々の短期目標を基準とした施設独自の「日報」を作成し、終礼時には日報を基に当日の支援の振り返りや改善に繋げております。
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	5			6か月に1回のモニタリングを実施し、放課後等デイサービス計画の見直しを行っております。
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか	3	1	1	児童様の社会生活能力向上のために、複数の目標を重層的に設定し支援を行っています。 ①自立支援と日常生活の充実のための活動 ・SSTやABA、感覚統合理論を用い、児童様に正のフィードバックを行うことや、成功体験を多く積んでいただくための工夫を行うこと等を通して、児童様の社会に適応する力を伸ばすための支援を日々行っております。 ②創作活動 ・創作系プログラムの実施、自由時間における児童の創作活動の援助を行っております。 ③地域交流の機会の提供 ・外出系プログラムを行っております。 ・ボランティア受け入れを行っております。 ④余暇の提供 ・自由時間の設定をしております。等

放課後等デイサービス評価表

○職員数:5人 ○回答数:5件 ○実施日時:平成31年1月下旬～2月下旬

事業所名:よつば・あえる

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標・工夫している点
関係 と機 関の 関 連 や 携 保 護 者	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議に、その子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	5			児童発達支援管理責任者が参加しております。また必要に応じて児童様の担当職員も参加しております。
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	4	1		①契約時に保護者様が学校様への送迎を希望された場合は、学校様と車両駐車場所や児童様引渡方法等の確認を行っております。 ②保護者様にご協力いただき、学校様が作成した児童様の個別計画のコピーをいただき、個別支援計画に反映するよう努めております。 ③下校時刻の確認や連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を行っております。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	2	2	1	①医療的ケアが必要な児童様が現在いらっしゃらないため、主治医との連携は行っていません。 ②契約時、保護者様に児童様の掛かりつけ医の情報を重要事項説明書に明記していただき、掛かりつけ医の病院名、主治医、電話番号を把握しております。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか		4	1	前例はありませんが、特に新一年生の児童様をお預かりする場合、就学前の施設様との情報共有に努めてまいります。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか		4	1	学校を卒業し障害福祉サービス事業所等へ行く児童様がいらっしゃいませんので、行っていませんが、そのようなことが起こった場合は、就学前の施設様との情報共有等を行います。
関係 と機 関	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか		3	2	必要に応じて、発達障害者支援センターきらり様に助言を求め、また、きらり様他の外部研修に参加しております。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか		2	3	児童クラブ様や児童館様との交流を行う上で、児童様の特性等の理解や配慮等の調整を行う必要がありますが、現在よつば・あえると児童クラブ様や児童館様との連携が取れていないため実施できておりません。 当面は、児童クラブや児童館との交流に過度にこだわらず、色々なイベントや行事等への参加を検討しながら、障害のない児童様との活動の機会の提供に努めてまいります。

放課後等デイサービス評価表

○職員数:5人 ○回答数:5件 ○実施日時:平成31年1月下旬～2月下旬

事業所名:よつば・あえる

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標・工夫している点
の 関 連 や 携 保 護 者	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか		1	4	自立支援業議会への参加が出来ていないのが現状です。今後、参加の機会を頂ければ、ぜひ参加させていただきます。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	5			連絡帳をご利用頂き、家庭や学校での様子や課題、相談等を保護者様に記入してもらい、全職員が当日の児童様の様子や出来た事、課題等を記入し、保護者様に確認してもらうと共に、送迎時の引き渡しの際、当日の児童様の様子を口頭でお伝えしております。また、必要に応じて、児童発達管理責任者が保護者様と面談を行い、共通理解に努めております。
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	3	2		お電話、又は送迎時の引き渡しの際、保護者様の対応上の向上に資する助言をさせて頂いております。また、必要に応じて、児童発達支援管理責任者が保護者様と面談を行い、対応力の向上に資する助言や情報提供を行っております。
保 護 者	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	3	2		ご契約の際に、必ず契約保護者様に説明させて頂いております。また、各種お問い合わせの際にも、詳しく説明を行っております。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	4	1		連絡帳をご利用いただき、家庭や学校での様子や課題、相談等を保護者様に記入してもらい、全職員が当日の児童様の様子や出来た事、課題等を記入し、保護者様に確認してもらうと共に、送迎時の引き渡しの際、当日の児童様の様子を口頭でお伝えしております。また、必要に応じて、児童発達支援管理責任者が保護者様と面談を行い、共通理解に努めております。

放課後等デイサービス評価表

○職員数:5人 ○回答数:5件 ○実施日時:平成31年1月下旬～2月下旬

事業所名:よつば・あえる

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標・工夫している点
百 へ の 説 明 責 任 等	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	1	3	1	<p>父母の会様等の活動支援につきましては、株式会社TRWの活動として、数団体の会の支援をさせていただいております。また一部の保護者様に対しまして、株式会社TRWと関係性を築かせていただいている父母の会様の紹介をさせて頂いておりますが、保護者様同士の連携支援につきましては、まだ十分な支援をさせていただいていると申し上げることはできません。まずは、保護者様に気軽によつば・あえるへお越しいただく雰囲気作りが、保護者様同士の連携を支援させていただくための第一歩であると考え、平成30年度は次の活動を実施致しました。</p> <p>【平成30年度改善事項】 保護者様にとって、より気軽によつば・あえるへお越しいただけるような雰囲気作りを構築するため、また、保護者様同士の連携作りのための第一歩として、【第二回くら祭】というイベントを実施致しました。 ・平成30年12月3日～12月8日 6日間 主に午前中をメインに児童様の作品を展示し、同時に普段の集団活動の様子を映像でご覧いただくと共に、よつば・あえるの活動の目的を感じて頂きました。</p>
保 護 者 へ の 説 明 責 任	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	3	2		ご契約の際の、保護者様への重要事項説明書等の説明を通して、苦情対応体制を説明しております。また、頂いた苦情等につきましては、速やかに再発防止の措置を講じ、保護者様に説明させて頂くと共に、再発防止の対策を実施し、再発防止に努めております。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	5			毎月10日に翌日のプログラム予定表と会報を、保護者様へ郵送させて頂いております。また、定期的にホームページのブログを更新し、活動内容の紹介を行っております。
	35	個人情報に十分注意しているか	5			①個人情報保護に関する職員への周知を行っております。 ②個人情報は必ず鍵付きの書庫に保管してあります。 ③契約時に保護者様と個人情報取り扱いに関する同意書を取り交わしております。また、施設内にプライバシーポリシーを提示しております。
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	4	1		絵カードや写真カード等を使用し、視覚的構造化を用いた支援を行っております。

放課後等デイサービス評価表

○職員数:5人 ○回答数:5件 ○実施日時:平成31年1月下旬～2月下旬

事業所名:よつば・あえる

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標・工夫している点
等	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	1	2	2	事業所の支援体制がより強固になった時点で検討させていただきます。
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	4	1		ご契約の際、緊急時対応マニュアル、感染症対応マニュアルを施設内に掲示し、保護者様に説明させて頂いております。職員に対しても、定期的に周知を行っております。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練をおこなっているか	4	1		毎年二回の防災訓練を実施しております。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	4	1		厚生労働省の障害児虐待防止マニュアル(事業所版)を全職員に配布し、定期的に内部研修を行うと共に、虐待防止規定を全職員に周知しております。また静岡県等が主催する虐待研修に職員を参加させております。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	2	2	1	①身体拘束取り扱い要領を作成し、職員に周知しておりますが、保護者様に対しての周知が不十分でございました。平成31年度中に、保護者様に対して、説明をさせていただきます。 ②現在、身体拘束を行った事例はありません。 【改善事項】 身体拘束取り扱い要領を用い、保護者様に対して、どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかを説明させていただきます。 改善時期:平成31年度中
非常時等	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	3	2		ご契約時のアセスメントにおいて、必ずお子様に食物アレルギーの有無を確認しております。医師の指示書がある場合は、指示書に基づく対応を致します。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	1	3	1	事故報告書及び、ヒヤリハットをその都度作成し、事業所内での共有を実施しております。